

平成 27 年 度
(2015 年度)

事 業 報 告 書

公益財団法人 吹田市国際交流協会

当協会は、人権尊重を基調とした地域社会づくりに寄与するため、吹田市の国際化促進と市民の国際交流活動の支援、国際社会で活躍できるグローバル人材の育成、地域で暮らす多様な背景を持つ外国人の支援など様々な事業運営をする中、平成 27 年度は以下の事業を行った。

I 市民主体の国際交流・国際協力

1. 友好交流都市との交流事業

- (1) バンクスタウン市主催写真コンテスト “My Place 2015”

応募数 6 名/10 作品

- (2) バンクスタウン市市議会議員団の吹田市訪問

※吹田市委託事業名：バンクスタウン市訪問団受入運営事業

日 程：2015 年 7 月 3 日～5 日 3 日間

行 程：市長表敬訪問、資源循環エネルギーセンター・破碎選別工場・資源リサイクルセンター視察等

2. 国際交流情報の収集及び発信

- (1) 会報 SIFA Times の発行、年 6 回、1300 部

協会の事業紹介、活動報告、在住外国人向け多言語情報、近隣他団体の情報等掲載。全会員、行政関係、教育機関、国際交流関係機関等に送付。

- (2) 国際交流情報の収集及び発信

多言語のホームページとフェイスブックの活用で必要な人が必要な時に適切に情報を獲得出来るようにした。また、ホームページと You tube 'SIFA says' をリンクし SIFA 国際交流員が自主的に運営するプログラムを閲覧できるようにした。

- (3) 大阪府内の国際交流協会による「国際交流協会ネットワークおおさか」に参画し広域的な相互協力や情報交換を図った。定例会 5 回開催。

また、「地域国際化協会の今後 10 年の事業展開を考える」「地域の外国人当事者団体の取組に学ぶ」と題して研修会を 2 回実施した。

3. 市内大学との連携による留学生等と市民の交流

- (1) 市内の大学等のホストファミリープログラムの支援

ア. 大阪大学ホストファミリープログラム（大阪大学国際教育交流センター）

留学生及びホストファミリーがお互いの文化・習慣を正しく知り、相互理解を深めるために家族ぐるみで国際交流活動を行った。ホストファミリー世話人を中心に運営し交流期間中のサポートや交流会を実施。

交流期間 1) 春季プログラム（4 月～9 月） 2) 秋季プログラム（10 月～3 月）

交流家庭 1) 20 家庭 2) 27 家庭

イ. 関西大学ホームビジットプログラム（関西大学国際部）

関西大学の外国人留学生が日本の家庭を訪問し、日本の日常生活を体験する短時間のホームビジットスタイルプログラムを実施。

開催日 10月14日（水）、28日（水）

交流家庭 8組5家庭

ウ. ホストファミリー交流会

開催日 1) 5月23日（土） 2) 11月29日（日）

場 所 1) 南千里地区公民館 2) 千里南公園

参加者 1) 46名 2) 59名

(2) 関西大学南千里国際プラザとの連携

関西大学南千里国際プラザ及び関西大学国際学生寮運営委員会のアドバイザー就任

氏名：小谷恭子（副理事長）

任期：平成27年4月から平成28年3月まで

(3) 文部科学省「住環境・就職支援等留学生の受け入れ環境充実事業」CARES-OSAKA コンソーシアム（平成27年10月～）への参画

II 国際化推進の人づくり支援

1. 国際交流ボランティア活動支援

地域の中に積極的に外国人を受け入れ自主的な交流を目指しているSIFA登録ボランティアをサポートする一方、研修会を実施しスキルアップを図るとともに、バランスの良い運営ができるようコーディネートした。

(1) 国際交流ボランティア登録

2015年度ボランティア活動メニュー：日本語チューター/ハコ/ハコ SQUARE/多文化子育てサポート/翻訳・通訳/コミュニティ通訳/ホストファミリー/地域での異文化交流/ユースサポーター/事業サポート

登録者 222名（内訳：日本人 210名、外国人 12名（3か国））

(2) ボランティア登録説明会

日 時 ア. 3月25日（金） イ. 3月26日（土）

場 所 SIFA

参加者 ア. 23名 イ. 25名

内 容 ・国際交流ボランティアに関するミニ講演会

ア. 近藤佐知彦氏（SIFA 理事/大阪大学国際教育交流センター教授）

イ. 古川智樹氏（関西大学留学生別科特任常勤講師）

・SIFA 事業及びボランティア活動紹介、個別説明

(3) ボランティアによる日本語学習支援

ア. SIFA 日本語チューター

ボランティアによる自主運営を基本に据え、できるだけ学習者のニーズに合わせ柔軟な対応に配慮したので学習効果が上がり学習意欲の向上にも繋がった。学習面のみならず、1対1でお互いに良い信頼関係を築くことができた。

開催日 4月～3月

場 所 SIFA

参加者 学習者・ボランティア：のべ 713 組

(朝：219組、昼：226組、夜：268組)

イ. にこにこ日本語

ボランティアの指導による学習者のレベルに配慮した少人数グループ学習クラスを実施した。学習者の日本語力を深めるだけでなく、日本語交流活動を通してボランティア自身が日本文化について理解を深め、学習者と共に学び合い育ち合う機会となり、学習者・支援者双方にとって満足度の高い事業となった。

開催日 4月～3月

場 所 SIFA

参加者 学習者：のべ 273 名 ボランティア：のべ 322 名

2. 語学教室（自主事業）

学習者の知識や技術習得だけでなく、さまざまな国の文化や生活習慣を知る機会を提供し、外国語に慣れ親しむことを手始めに国際理解の意識を高め、地域で共に生活する隣人としての外国人支援の重要性を伝えた。バンクスタウン市からの国際交流員 2 名が語学講師も兼任した。また、幼児のための親子クラスを始め、児童から高校生までの青少年対象の英会話クラスを開催し、英語学習を通して子ども達の国際理解を深め、グローバル人材の育成に努めた。

(1) 通年、半期クラス

英語（大人・子ども）・中国語・韓国朝鮮語クラスを開講。

場 所 SIFA

参加者 ※登録人数 485 名（通年クラスは 2016 年 1 月時点の受講生数）

【通年クラス・大人】

	クラス数	人数
英語	21	209 名
中国語	2	13 名
韓国朝鮮語	3	20 名

【通年クラス・子ども】

	クラス数	人数
親子（幼児）英語	3	20組 40名
小学生英語	5	48名
中学生英語	1	2名
高校生英語	1	7名

【半期クラス】

	クラス数	人数
英語（4～9月）	3	30名
英語（10～3月）	3	25名

(2) 親子で SING & CHANTS

2～4歳の幼児と保護者を対象に、歌やチャンツを通してネイティブの発音を学ぶ。

開催日及び参加者 5月19日（火）～ 7月14日（火）：1クラス／7組

10月13日（火）～ 12月22日（火）：2クラス／15組

1月12日（火）～ 3月15日（火）：2クラス／14組

(3) 英語で TOPIC！

初中級者を対象に、毎回講師が興味ある話題（トピック）を用意し、その話題についてディスカッションする。

開催日及び参加者 5月15日（金）～ 7月17日（金）：10名

10月9日（金）～ 12月11日（金）：8名

1月15日（金）～ 3月18日（金）：14名

(4) サマーコース：子どもクラス/英語

小学1～6年生を対象に、オーストラリアのアボリジニアートなどを外国人講師と一緒に英語を使って作り、楽しみながら簡単なフレーズなどを学ぶ、英語でクラフトクラスを開講。

開催日 7月29日（月）～7月31日（水）

参加者 3クラス／31名

(5) サマーコース：大人クラス/英語

通年クラス休講期間に60才以上対象の「シニアのためのゆっくり英会話」と世界のいくつかの地域を取り上げ気候・産業などを学ぶ「世界を知ろう・地理」の2クラスを開講。

開催日 7月29日（水）～7月31日（金）

参加者 2クラス／12名

(6) 多言語アワー ベトナム語

1月14日～2月25日（全6回）を予定していたが、申込み数が開講基準に満たなかったため不開講。

3. 異文化理解・啓発事業

(1) 国際交流プラザ

協会の活動紹介、国際交流ボランティアグループ等のパネル展示、世界の文化の紹介等を通して、広く市民の国際理解を促進するために実施。吹田市国際交流団体ネットワークとユースサポーターの企画による各コーナーではさまざまな体験プログラムを実施。また市内の小学校と連携して子どもたちが日本の遊びを紹介するコーナーでは外国人と子どもたちがけん玉で競い合ったり、かるた遊びに興じる姿も見られた。

開催日 5月9日(土)～10日(日)

場 所 メイシアター

(2) 多文化共生講座

「公務員からフリージャーナリストへ～私が中東地域で取材を続ける理由～」

危険な戦地へ度々赴き現地の状況をレポートしてきた西谷氏から中東地域の現状と悲惨な戦争の犠牲となっている子どもたちの様子を聞いた。日本に暮らす私たちが何をしなければいけないのかを考えることは国際理解の大切な切り口の一つである。同時開催：写真展「中東地域の子どもたち」(1月19日(火)～31日(日))

開催日 1月31日(日)

講 師 西谷文和氏(イラクの子どもを救う会 代表)

場 所 市民公益活動センター

参加者 69名

共 催 市民公益活動センター

(3) 異文化理解出前講座「地球村ぶらす」

講師の外国人が自国の文化、暮らし、言葉を紹介し、また日本に暮らして感じることを話すことで、市民の異文化理解を進めるために実施。

開催日	6月28日(日)	2月7日(日)
場所	浜屋敷	SIFA
講師	ジェイソン カルダ	ジゼル・ハフィーノ
国名	オーストラリア	イタリア
参加者	34名	25名

(4) 子どものための異文化理解講座「外国語の絵本の読み聞かせ」

バンクスタウン国際交流員や外国人ボランティアによる外国語の絵本の読み聞かせを通して、子どもと保護者等が絵本のストーリーと外国語に親しむ機会とした。

協力 千里図書館

開催日	4月24日(金)	6月19日(金)	9月4日(金)	12月11日(金)	3月4日(金)
場 所	SIFA				
言 語	中国語・英語	モンゴル語・英語	韓国語・英語	万那語・英語	ベトナム語・英語
参加者	28名	13名	25名	24名	6名

4. 子ども国際理解に関する事業

SIFA 国際交流員とコースサポーター企画による、子どもの国際理解につながる英語体験型プログラムを実施した。

事業名	世界の国旗で遊ぼう	もう一度 2015	世界のゲーム大集合
日 時	7月5日(日)	12月6日(日)	3月6日(日)
場 所	市民公益活動センター	市民公益活動センター	SIFA
参加者	23名	23名	13名
ボランティア	9名	8名	2名

5. 国際交流団体等支援・連携事業

地域における国際交流等について、国際交流に関する市民団体や関係機関が相互に情報交換ができる場を設けた。また国際交流団体等の実施する事業に対して、共催、後援等の支援を行った。

(1) 名義後援 7件

第12回すいたアジアンフェア

吹田国際隣人グループ SING ワールドキャンパス吹田訪問事業

(一財) 言語交流研究所 ヒップファミリークラブ「多言語で育む未来」2件

第15回 2015 多民族共生人権研究集会

ホープ・フォー・ジャパン「絶えない家族愛」コンサート

(一社) 日本児童英語振興協会 JAPEC こども英語フェスタ

(2) 吹田市国際交流団体ネットワーク 23 団体で構成

(3) 共催事業の実施

ア. 浜屋敷ハロウィンフェスティバル ～STARWARS がやってくる～

仮装コンテストでは SIFA の国際交流員が審査員を務め、エスニック料理の屋台の出店などに協力した。

開催日 10月31日(土)

場 所 浜屋敷

主 催 (特活) 吹田歴史文化まちづくり協会

イ. 外国人のための交通安全講習会

交通事故の当事者とならないために、自転車マナーなど日本の交通ルールを学んだ。英語・中国語・韓国語の通訳に対応した。

開催日 11月5日(木)

場 所 SIFA

参加者 10名

共 催 吹田警察署

ウ. 多文化共生講座

共 催 市民公益活動センター

※詳細は多文化共生講座に記載

エ. 地球村プロジェクト「ベトナムフルーツカービング」

共 催 南千里地区公民館

※詳細は地球村プロジェクトに記載

III 在住外国人の支援

1. 日本語教室の開催 ※吹田市委託事業名：在日外国人のための日本語教室運営事業

日本語を初めて学ぶ人から簡単な会話ができるレベルまでの2クラスを開講。就学前の子どもがいる学習者のためにボランティアの協力により保育付きのクラスを設けた。

(1) 日本語教室

開催日 前期(4月～9月)：39回 後期(10月～3月)：41回

場 所 SIFA

参加者 前期：日本語1：のべ304名、日本語2：のべ368名

後期：日本語1：のべ296名、日本語2：のべ481名

(2) 日本語教室発表会

日頃の学習成果を発表した。ボランティアによる交流会では、発表した外国人とボランティア、来場者の交流と異文化の相互理解の場となった。

開催日 3月13日(日)

場 所 市民公益活動センター

参加者 発表者：15名 来場者(観覧)：58名

2. コミュニティ通訳ボランティア同行事業

日本語による会話が十分でない外国人が、言葉の壁により医療機関等を利用する機会が失われないように、市内提携病院や保健センター等を利用する際に協会の研修を修了したコミュニティ通訳ボランティアが同行し、診察時等に通訳を行った。

同行医療機関等：吹田市民病院・済生会吹田病院・済生会千里病院・吹田市立保健センター

(1) コミュニティ通訳同行

同行件数 173件

(中国語：98件、英語：74件、韓国朝鮮語：1件、スペイン語：0件)

(2) コミュニティ通訳ボランティア同行事業関係者会議

開催日 6月18日(木) 2月19日(金)

場 所 SIFA

3. コミュニティ通訳ボランティアスキルアップ研修

※吹田市委託事業名：吹田市コミュニティ通訳運営業務

コミュニティ通訳ボランティアの技術向上を目指し、研修会を行うことで通訳ボランティアが安心して活動できるよう支援した。

(1) 通訳ボランティアスキルアップ研修

①開催日 9月3日(木)

場 所 済生会吹田病院

内 容 整形外科について

講 師 済生会吹田病院 整形外科科長 藤井敏之医師

参加者 8名

②開催日 3月6日(日)

場 所 SIFA

内 容 通訳技術、通訳コミュニケーションについて

講 師 (特活)多文化共生センターきょうと 理事長 重野亜久里氏

参加者 8名

(2) 通訳ボランティア言語別勉強会(英語)

開催日 ①11月30日(月) ②1月25日(月) ③3月7日(月)

場 所 SIFA

講 師 サリー チョイ

参加者 ①4名 ②6名 ③5名

4. 地域事業への在住外国人の参加促進

(1) 外国人ボランティアグループ「ピロギジャパン」のよっといで祭り出展を支援。

開催日 9月20日

場 所 千里南公園

5. その他の外国人への支援

(1) 外国人児童生徒の支援

ア. ハロハロ SQUARE (外国にルーツを持つ子どもの学習支援事業)

外国にルーツをもつ子ども達の学習支援を大阪大学グローバルコラボレーションセンターとの連携事業として実施。学校の勉強や日本語学習などそれぞれの課題を大学生を中心とした協会ボランティアと一緒に学習。

- ・ハロハロ SQUARE
開催日 4月～3月 全40回
場 所 SIFA
参加者 小学生～高校生 のべ419名 ボランティア のべ368名
協 力 関西大学ユネスコ研究会、甲南女子大学多文化コミュニケーション学科

- ・夏休み自習室
開催日 7月28日(火)、8月4日(火)、8月21日(金)
場 所 SIFA
参加者 小学生～高校生 のべ9名 ボランティア のべ10名

- ・冬休み自習室
開催日 12月28日(月)、1月6日(水)
場 所 SIFA
参加者 小学生～高校生 のべ9名 ボランティア のべ6名

- ・ボランティア勉強会
開催日 7月24日(金)、1月8日(金)
場 所 SIFA
参加者 ボランティア のべ7名

イ. 吹田市教育委員会主催の「日本語適応教室」に通室する子どもについて、教育委員会や指導スタッフと連携することで支援、協力。

ウ. 帰国・渡日児童生徒学校生活サポート事業
大阪府教育委員会主催の「多言語・進路・学校生活サポートガイダンス」を通じ高校受験などの進路選択のための情報提供と相談等に協力。

開催日 11月7日(土)
場 所 千里市民センター
参加者 児童生徒 24名 保護者 28名

(2) 子育て中の外国人支援「こあらくらぶ」

子育て中や妊娠中の外国人が安心して子育てができるような交流の場を持ち、のびのび子育てプラザ等の専門機関と連携しながら地域の子育てに関する情報を伝えるなどの支援をした。

開催日	6月12日(金)	7月8日(水)	9月11日(金)	10月14日(水)
場 所	SIFA	SIFA	のびのび子育てプラザ	千里南公園
参加者	6組(12名)	3組(7名)	9組(18名)	13組(27名)
ボランティア	3名	3名	3名	2名

11月13日(金)	12月9日(水)	3月11日(金)
のびのび子育てプラザ	南千里地区公民館	南千里地区公民館
10組(20名)	4組(8名)	15組(31名)
3名	3名	3名

(3) イコールアクセスのための情報の提供

ア. 成人歯科検診の実施・・・2015年度は未実施

イ. 行政情報などの提供

マイナンバー制度などの必要な情報を多言語で提供した。

(4) SIFA 地球村プロジェクト

外国人が主体となって企画をし、母国の文化を伝える体験型イベントを実施した。

事業名	神戸ムスリムモスクツアー	ベトナムフルーツカービング 共催：南千里地区公民館
開催日	6月30日(火)	12月4日(金)
場 所	神戸ムスリムモスク	南千里地区公民館
講師	ファイド ハーメッド	佐藤 トウイ ウェン
参加者	9名	21名

(5) 使える日本語(自主事業)

日本語学習中級者を対象に生活や就労につなげるための有料日本語クラスを実施した。

開講日 5月～3月 全37回

場 所 SIFA

参加者 のべ218名

IV SIFA 賛助会員

協会事業への支援、協力を得るために賛助会員を募り会費の確保に努めた。

個人会員	573名(575□)
外国人会員	112名(116□)
法人会員	16法人(16□)

V その他

【協力・参加】

ネパール地震被災地支援募金の実施：募金額 11,264円

募金先[CODE](Citizens towards Overseas Disaster Emergency)海外災害援助市民センター

大阪府国際化戦略実行委員会

大阪府外国人向け行政情報提供窓口相談員ネットワーク会議

大阪府自治体国際化推進連絡会議
文化庁日本語教育大会（東京）、日本語教育研究協議会（大阪、福岡）：事例発表
文化庁平成 26 年度日本語教育実態調査
大阪府吹田警察署吹田地域国際交流推進協議会
大阪府国際交流財団：外国人住民会議
全国市町村国際文化研修所：外国人スタッフエンパワーメント研修
外国にルーツをもつ子ども支援ネットワーク大阪会議
大阪大学グローバルコラボレーションセンター「足もとの国際化と大学—グローバル時代における社会学連携の成果と課題」：対談登壇
大阪大学グローバルコラボレーションセンター「アメリカ合衆国と日本における、海外からの保健医療・社会福祉職へのコミュニティ支援に関する研究」：研究協力者募集
関西大学南千里国際プラザ及び関西大学南千里国際学生寮運営委員会
関西大学留学生別科入学式・修了式
大阪学院大学 CET プログラム：インタビュー協力者募集
甲南女子大学多文化コミュニケーション学科 行動演習：学生受け入れ
京都産業大学 地域多文化共生実習：インターンシップ生受け入れ（ハコハコ SQUARE）
大阪府立北千里高等学校：ホストファミリー募集
済生会吹田病院：第 14 回ボランティア総会
吹田青年会議所：新年賀定例会
吹田商工会議所：新年会
吹田まつり：実行委員会・企画委員会
地域安全・青少年育成吹田市民大会 協賛団体
吹田市安心安全のまちづくり協議会
第 17 回吹田ボランティアフェスティバル
吹田市内公立中学校の職業体験受入：西山田中学校
千里みらい夢学園竹見台中学校 英語 DAY：講師派遣
吹田市教育委員会 国際理解教育活動ドキドキワールド：講師紹介
千里ニュータウンプラザ連絡会議
江坂大池地区公民館：ロシア料理教室
山手地区公民館：夏休み英語プログラム「英語で遊ぼう」
ロシア総領事館：ロシアの日レセプション
すいたきりえグループ：第 38 回きりえ展

【理事会・評議員会等】

1. 理事会

- 第1回通常理事会：平成27年5月15日（金）
 - 議案第1号 平成26年度 事業報告及び決算の承認について
 - 議案第2号 理事の任期満了に伴う次期選任候補者の推薦について
 - 議案第3号 監事の選任候補者の推薦について
 - 議案第4号 平成27年度 定時評議員会の招集について

- 第1回臨時理事会：平成27年6月5日（金）
 - 議案第5号 理事長と副理事長の選定について

- 第2回臨時理事会：平成27年12月22日（火）
 - 報告第1号 事務局長の事務取扱について
 - 報告第2号 大阪府立入検査について
 - 報告第3号 吹田市財政援助団体等監査について
 - 報告第4号 吹田市補助金について
 - 議案第6号 特定資産のうち固定資産取得積立資金の取扱について
 - 議案第7号 賛助会費の取扱について
 - 議案第8号 平成28年度運営方針について

- 第2回通常理事会：平成28年3月16日（水）
 - 議案第9号 平成28年度事業計画書(案)について
 - 議案第10号 平成28年度収支予算書(案)について
 - 議案第11号 平成28年度資金調達及び設備投資の見込みについて
 - 議案第12号 平成27年度第1回臨時評議員会の招集について
 - 議案第13号 特定個人情報の基本方針について
 - 報告第5号 理事長及び副理事長の職務執行状況報告

2. 評議員会

- 定時評議員会：平成27年6月3日（水）
 - 議案第1号 平成26年度決算の承認について
 - 議案第2号 理事の選任について
 - 議案第3号 監事の選任について
 - 報告第1号 平成26年度事業報告について

- 第1回臨時評議員会：平成28年3月24日（木）
 - 議案第4号 平成28年度事業計画書(案) について
 - 議案第5号 平成28年度収支予算書(案) について
 - 議案第6号 平成28年度資金調達及び設備投資の見込みについて

3. 公認会計士による決算監査の実施

平成26年度決算監査：平成27年5月1日（金）

4. 監事監査の実施

平成26年度決算監査：平成27年5月7日（木）

平成 27 年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第 34 条第 3 項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

平成 28 年 5 月

公益財団法人 吹田市国際交流協会